

総合科学入門講座

「民主主義論」復習編

5月26日イントロ

担当: 山口裕之

マークシートの記入要領

10ケタの学生番号

総合科学

まだ1名マークミス！
(途中で記入をやめていた)

小テストなどに
使います。

ここに注意！

小テストの解答と解説

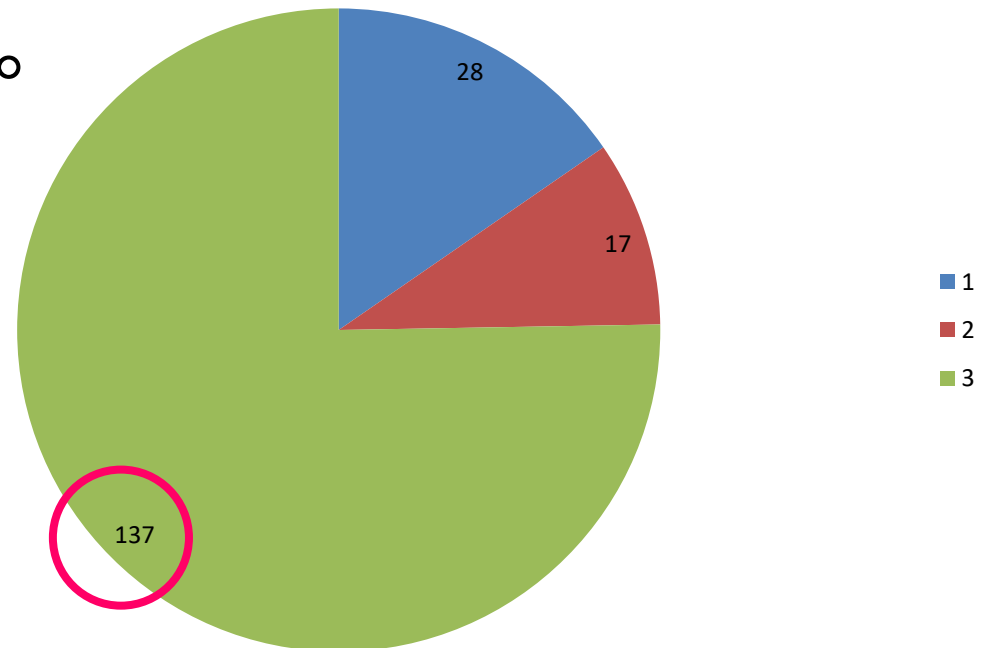
問1

- 出典の書き方として、山口が推奨しているのはどれか。

① 本文中に差し込む。

② 注に書く。

③ 文献一覧に書く。

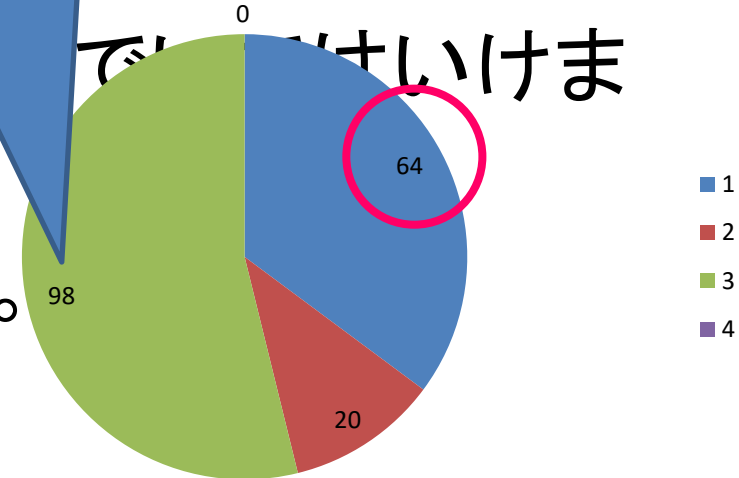


問2

- 「総合科学科がこういった目的で成り立っているかといった話はあまり関心のない生徒ばかりである」という学生のコメントに対して、教師ysはなんと応答したか

教師yが授業中に言った言葉。

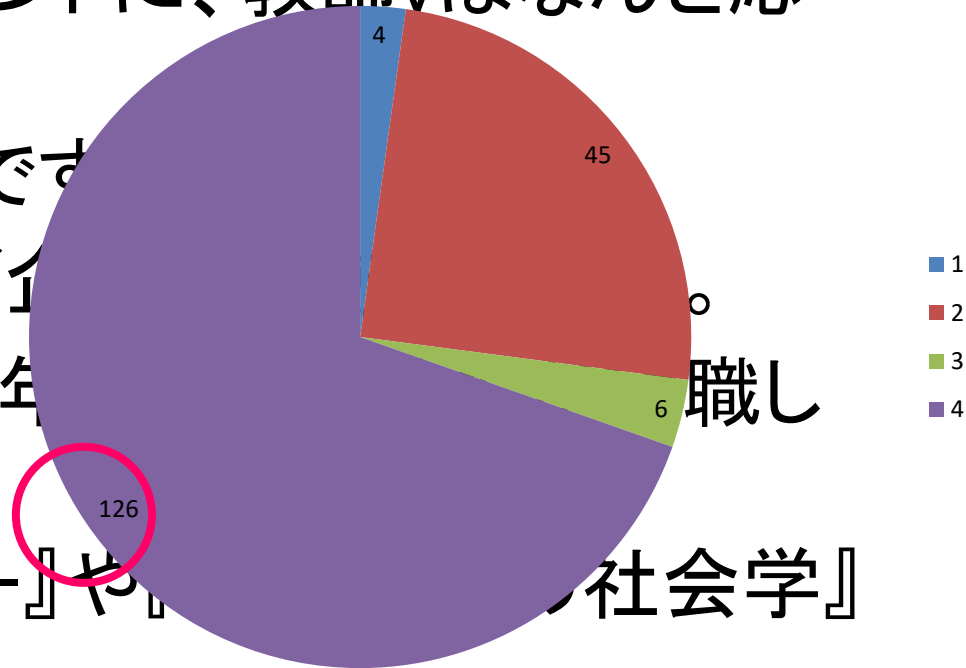
- ① 総合科学とは何かを考えさせてください。
- ② 関心があることばかりを学んでいけません。
- ③ 「生徒」でなく、「学生」です。
- ④ 無礼者！



問3

- 「総合科学部の就職状況を確認したが、一部上場企業に就職できている人は非常に少ないようである。それは、大学のネームによる差があるのか、それとも、やはり有名私立や旧帝国大学の学生と比べると能力が劣ってしまうからでしょうか」という学生のコメントに、教師vはなんと応答したか。

- ① 残念ながらその通りです。
- ② 一部上場企業だけがいます。
- ③ 一部上場企業にも毎年就職しています。
- ④ 『日本のメ리트クラシー』や『社会学』を読んでください。



問4

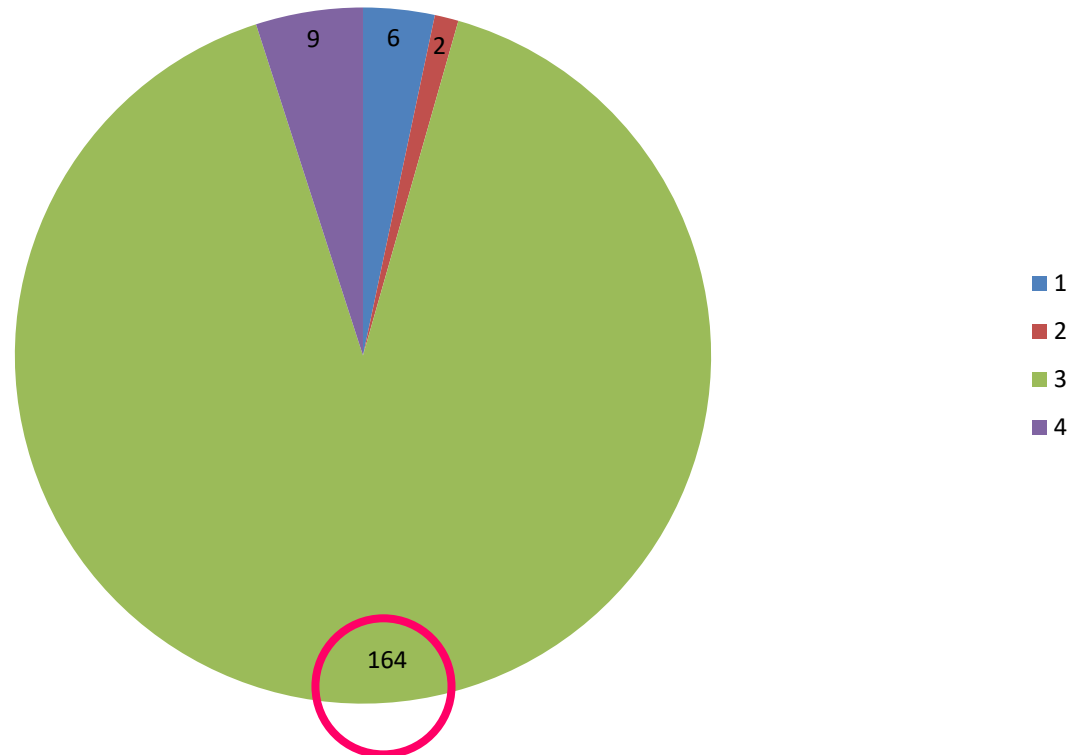
• ラスコーリニコフが出てくるのは？

①『赤と黒』

②『菊と刀』

③『罪と罰』

④『アメとムチ』



問5

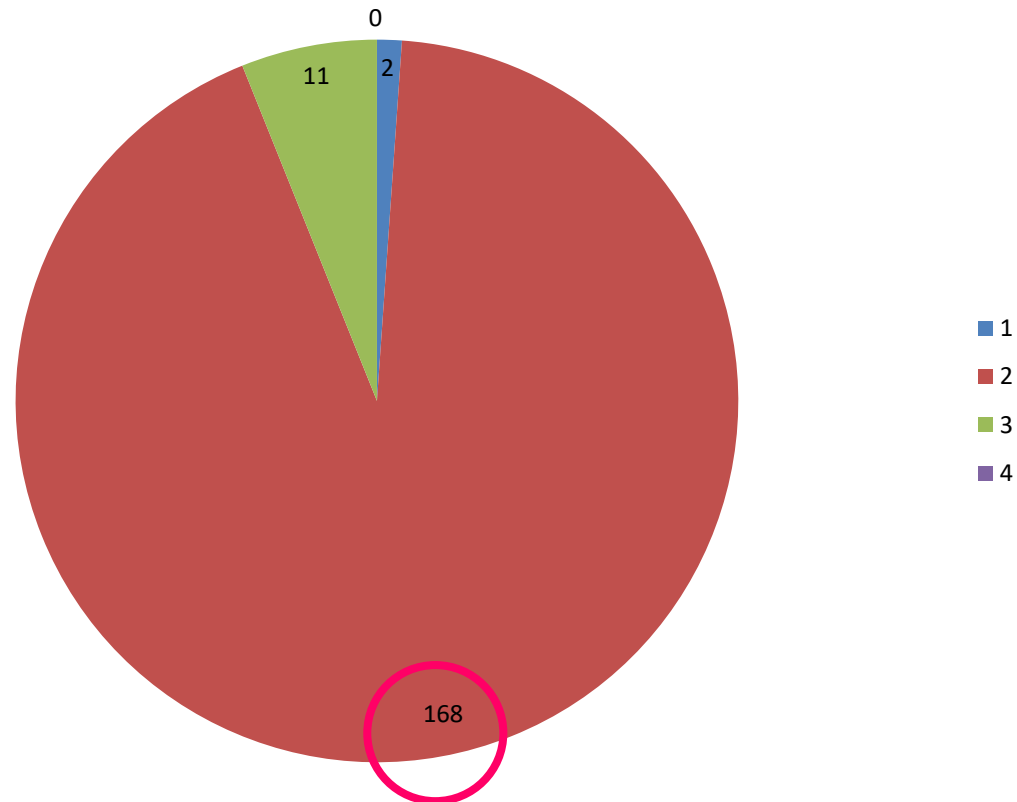
・ ザムザは何に「変身」したか？

① 武士

② 虫

③ 牛

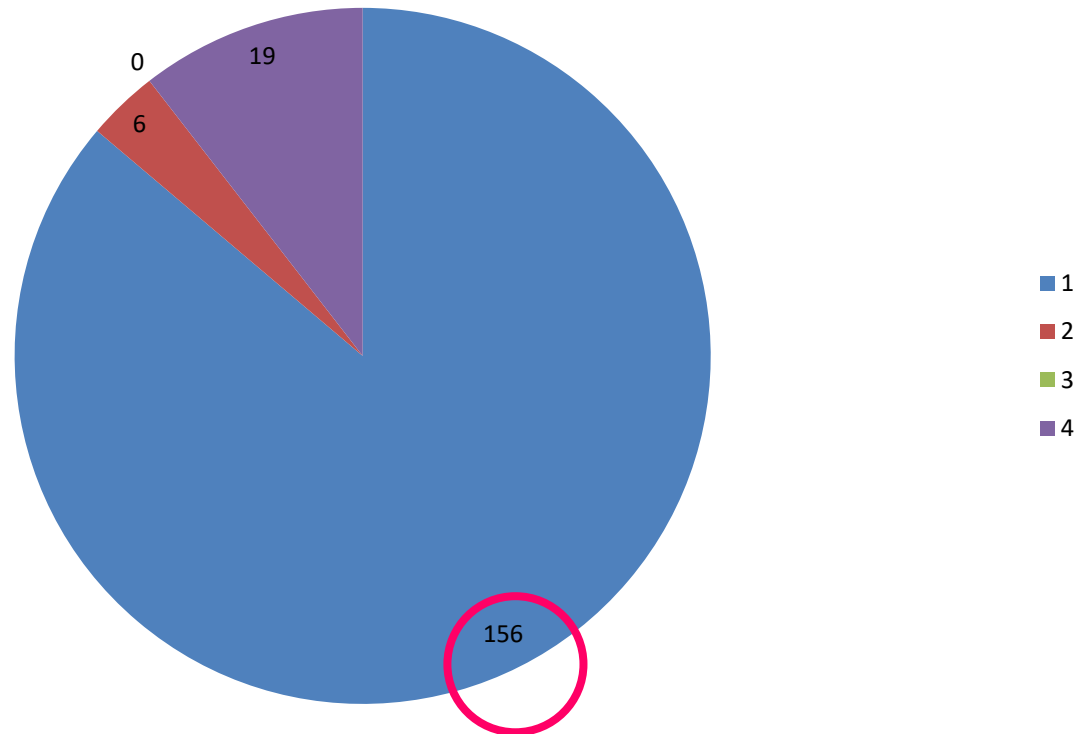
④ プリキュア



問6

• ムルソーが出てくるのは？

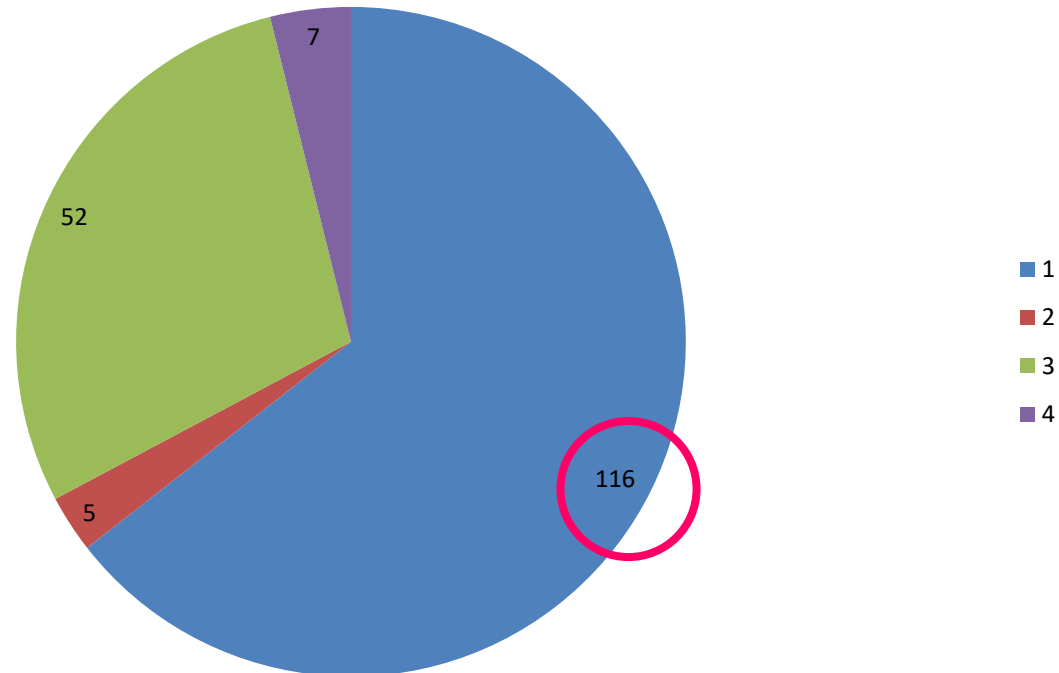
- ①『異邦人』
- ②『宇宙人』
- ③『日本人』
- ④『未亡人』



問7

- 教養or探求心の問題：ムルソーが吐くセリフは？

- ① 太陽のせいだ。
- ② ママのせいだ。
- ③ お前のせいだ。
- ④ お前はクビだ。



学生のコメントへの応答

教育基本法

この授業は安倍政権への一方的な批判だ。教育基本法第14条の2(法律に定める学校は、特定の政党を支持し、又はこれに反対するための政治教育その他政治的活動をしてはならない)への違反ではないのか。

- 同項は「学校」が特定の政党を支持または反対する教育を行うことを禁止しているのであって、個々の授業を規制対象としたものではない。
- 「政党」と「政府」は異なる。
- 同項は戦前の政府による教育の支配への反省から設けられたが、近年は政府による批判封じに利用されているともいわれる(放送法の「政治的公平規定」も同様)。

自衛隊は合憲

集団的自衛権は違憲だと言っていたが、そもそも自衛隊は合憲なのか。

- 憲法第九条は「国際紛争を解決する手段」としての武力による威嚇・武力行使を禁じており、「その目的を達成するため」戦力の不保持を規定しているので、「国内の治安警察活動のための実力行使」を禁じるものではない（「警察予備隊」としての自衛隊）。
- これまでの自衛隊の装備や制度は、その枠で作られている（他国攻撃用兵器の不保持、軍法や交戦規定の不制定）。
- 違憲か合憲かの線を「国外での武力行使に参加するかどうか」というところに引けば、何のあいまいさもない。（PKOには工兵部隊しか送ってない。）

集団的自衛権は合憲

とする政府の主張は、防衛省のウェブサイト参照。

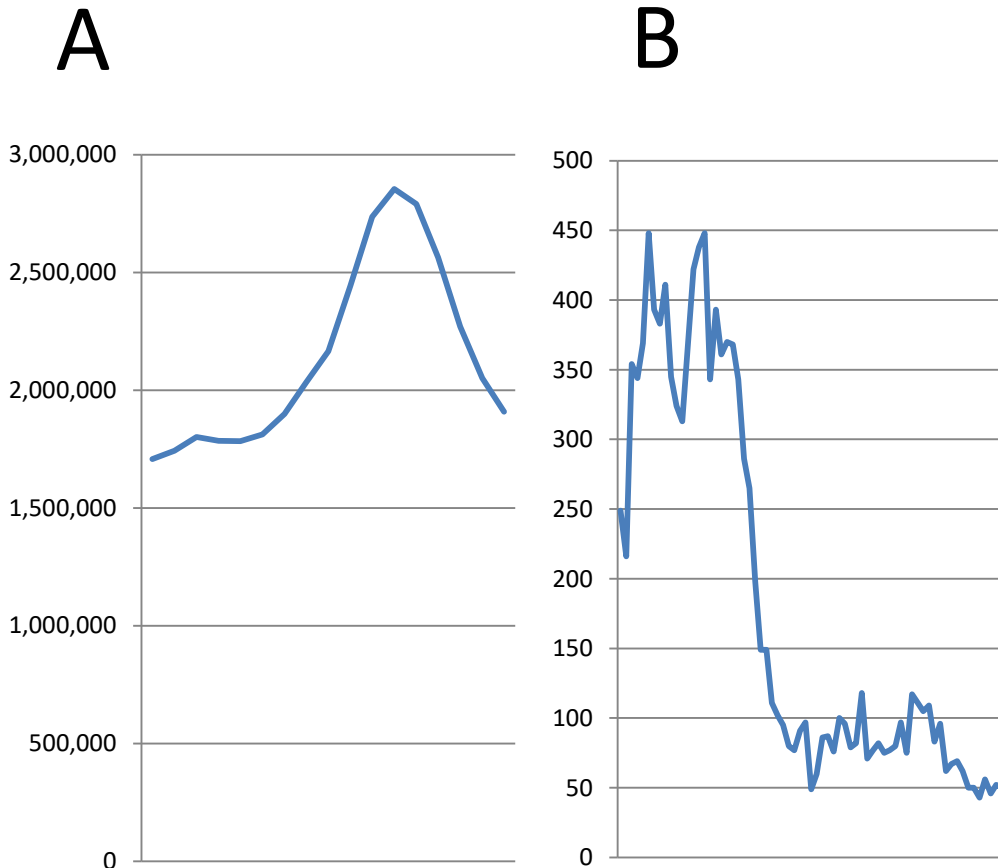
- <http://www.mod.go.jp/j/approach/agenda/seisaku/kihon02.html>
- 「わが国と密接な関係にある他国に対する武力攻撃が発生し、これによりわが国の存立が脅かされ、国民の生命、自由および幸福追求の権利が根底から覆される明白な危険がある場合」には実力行使は合憲と判断した、という。
- 第九条の条文との関連が全く言及されていない。

前回の宿題

- 饗場先生の授業へのコメントをmanabaで送信(月曜17時まで)。
- 前回の小テストの解答と解説を確認。
 - 疑問や質問があれば授業コメントに書く。
- 前回(5/12)の「学生による授業へのコメントと教員の応答」を読んでおく。
- 平井先生の事前課題を提出する(月曜17時までに、印刷して学務係前のボックスに)

宿題やってきたかな
&
前回の授業を
ちゃんと覚えているかな？

問1:A「犯罪認知件数」のグラフはなめらかなのに、B「殺人で検挙された少年の数」のグラフがガタガタしているのは、なぜでしょう。



- ① Aは件数が多いが、Bが件数が少ないから。
- ② 殺人を起こす少年の事情は人それぞれだから。
- ③ それぞれのグラフが偶然そうになっただけ。

問2

- 「本を読むたびに眠くなってしまうので、何か克服方法がありますか」という学生のコメントに、教師青yはなんと応答したか。

- ① 根性で克服しましょう。
- ② 眠くなるような本を読むのはやめましょう。
- ③ 眠たいときには5分ほど眠ってから読んだ方がよい。
- ④ 明日がんばろう。

問3

- 「政治リテラシー」とは何だと説明したか。
 - ① 政治に対する関心、知識、行動力。
 - ② 政府を常に批判すること。
 - ③ 政治にはかかわらない方が無難と考えること。
 - ④ 食事中には政治の話は慎むこと。

問4

- 「戦争や災害による悲劇が二度と繰り返されることのないよう」という文章の、どこに問題があると説明したか。

- ① 被害の大きさの違いを無視している点。
- ② 被害者の立場を配慮していない点。
- ③ 天災と人災を一緒くたにしている点。
- ④ 国際問題と国内問題を区別していない点。

問5

- 「政治」とは何だと説明したか。
 - ① 人々を統治・支配すること。
 - ② 多数派の意見を優先すること。
 - ③ 社会における利害の調整・解決。
 - ④ 権力を利用して自分や自分の友人の利益を図ること。

問6

- 「強大国家権力性悪説」とはどのような政治観か、最も適切なものを一つ選択せよ。
 - ① 悪い政府は変えるべきである。
 - ② 国家権力は害悪なので、なくすべきである。
 - ③ 国家権力を握る者は無能、邪悪である。
 - ④ 国家権力は社会において不可欠だが、悪用されがちである。

問7

- 「憲法」とは何か。
 - ① すべての国民が従わねばならない基本的な規則。
 - ② 政府や国家の行動を縛る規則・ルール。
 - ③ 国家に対する国民の義務を定めたもの。
 - ④ 決して変えることのできない普遍的な原理。

問8

- 集団的自衛権とは何か。
 - ① 自国が侵略されたときに反撃すること。
 - ② 同盟国が侵略されたときに、自国が侵略されていなくても反撃に参加すること。
 - ③ 同盟国が侵略され、かつ自国が侵略されたときに限って、共同で反撃すること。
 - ④ 自国に対する侵略の意図が明白な場合に先制攻撃すること。

今日の宿題

- このあとの平井先生の授業へのコメントをmanabaで送信(29日月曜17時締切)
- 前回の小テストの解答と解説をウェブで確認。
 - 疑問や質問があれば授業コメントに書く。
- 前回(5月19日)の「学生による授業へのコメントと教員の応答」を読んでおく。
- 「読書レポート」アンケート(どの先生に提出する予定かの調査)に回答する。
 - manabaの「アンケート」をクリック。
 - 29日月曜17時締切